

大連生活に欠かせない スマートフォンアプリ「e大連」

大連市内では2022年5月から、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、ビルや店舗への入場の際にスマートフォンアプリ「e大連」を使用することが義務付けられました。今回は、大連での生活に欠かせないアプリとなった「e大連」についてご紹介します。

大連市政府の地域アプリ「e大連」

「e大連」は、大連市民に公共サービスを提供するため、大連市政府傘下の企業体が開発したスマートフォンアプリで、2020年に配布開始されました。当初は、病院の検索や天気予報等に機能が限定されていたため、利用する市民は少数に留まっていた。

今回、2022年5月に大幅な機能拡充が行われ、市民生活の様々な場面で活用できるようになったことに加えて、市内の全てのビルや店舗への入場管理に、原則として「e大連」が使用されることとなり、「e大連」を所持しない人は毎回不便な手続きを強いられるため、爆発的に普及が進みました。

各個人の健康状況を証明する「健康コード」による行動管理は従来から行われていましたが、「e大連」の使用により、新型コロナウイルス感染者との接触者の特定が、より迅速・正確にできるようになりました。



「e大連」のメニュー画面

拡充された「e大連」の機能

今回の機能拡充により、「e大連」には大連市で生活するうえで不可欠な機能が多く導入されました。バスや地下鉄に乗る際に利用する他のアプリと紐づけされ、健康状況の確認と乗車管理が行われるほか、自分の身分証明書、学校の試験の成績といった情報まで「e大連」内で見ることができます。

サービス名	主な内容
e出行（トラベル）	バス・地下鉄乗車用アプリ連携、駐車場検索、郵便配達希望時間登録等
e防疫	ビル・建物への入場登録、PCR検査受診状況および結果の記録等
e婚育	結婚登記の予約、各種医療機関の紹介等
e缴费（支払）	公共料金の支払い等
e保障	公的な積立金や借入金の情報、不動産情報、登記情報等
e生活	天気予報、大気汚染状況の指数等
e健康	病院の予約、薬局や薬の検索
e信用	行政許可、行政処罰の公示
e文教	市内の高校入学試験の結果、市内の幼稚園～大学の学区等の情報

建物に入るには

実際に建物に入るときの様子をご紹介します。

各個人の健康状態は、大連市が所在する遼寧省が運用する「遼事通」というアプリにより管理される、「健康コード」によって証明されます。PCR検査結果や過去の行動が記録されており、コードが緑色であれば「感染の疑いなし」ということになります。

建物に入る際には、「e大連」を使って、それぞれの場所に設置されているQRコードを読み込みます。この「場所コード」と各自の「健康コード」が「e大連」によって紐づけられ、建物入館者の情報が管理されています。

市内で新型コロナウイルスの感染者が発生すると、その濃厚接触者はすぐに特定され、その人の「健康コード」は、危険度に応じて灰色や黄色、赤色で表示される仕組みです。



「遼事通」の健康コード



入館時に提示する「e大連」画面



建物入口に置かれているQRコード

地域アプリの今後

中国では、「微信 (Wechat)」や「支付宝 (Alipay)」等、一つのスマートフォンアプリの中に様々な機能を統合して、日常生活の様々な場面で活用される、いわゆる「スーパーアプリ」が普及しており、人々の生活を豊かにしてきました。今回ご紹介した「e大連」は、大連市内で生活する人向けに開発された「地域アプリ」ですが、日常で使用する機能が多く盛り込まれていることに加えて、このアプリを通じて行政サービスや市民の行動管理が行われるという点では、大連市民が必ず持たなければならないツールとも言えます。今後、更に機能が追加され、他のアプリとも連携することが予想されますが、「e大連」がどこまで役割を拡大していくのか、注目していきたいと思えます。

(宮城県大連事務所 副所長 (当行出向者) 村田 篤俊)

【お問合せ先】

七十七銀行 市場国際部 アジアビジネス支援室
TEL.022-211-9880

【Global Letter NEXT ホームページ】

その他の記事はこちらからご覧ください。

https://www.77bank.co.jp/kokusai/globalletter_next/



本紙記載の内容につきましては、当行が信頼できると考える情報に基づき作成しておりますが、その正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談いただくようお願い申し上げます。